

掛時計

クオーツクロック

取扱説明書

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用くださいますよう、お願い申し上げます。
なお、この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

この取扱説明書の内容は、将来予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
印刷による制限のため、この取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。
本製品によって生じた、いかなる支出、損益、その他の損失に対して、弊社は一切の責任を負いません。
この取扱説明書の内容の一部またはすべてを、製造者の許可なく転載・変更・複製することは禁じられています。

本製品、またはアフターサービスなどについてご不明な点がありましたら、製品の裏面または底面に表示されている製品番号（品番）をご確認のうえ、下記クロックお客様相談室にお問い合わせください。

（例：RQ○○○、RX○○○、FS○○○など）

クロックお客様相談室 0120-315-474

<https://www.seikowatches.com/jp-ja/>

発売元

セイコーウォッチ株式会社

説明書番号 ARQ-015W

必ずお守りください 安全上のご注意



警告

死亡または重傷を負う恐れがある内容

<アルカリ電池について>

- (1) 充電、ショート、変形、分解、加熱、火中に投入などをしないでください。液漏れや発熱、破裂の原因となります。
- (2) 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合は、きれいな水で洗い流してください。また、目に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

<付属部品（掛け具、ネジ）について>

掛け具やネジは、幼児の手が届かないところへ置いてください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

<梱包用ポリ袋について>

窒息する恐れがありますので、ポリ袋を絶対にかぶらないでください。



注意

けがをしったり家財に損害を与える恐れがある内容

<掛け方について>

本製品は確実に掛けてください。本製品の落下により、けがをし
たり器物を破損する恐れがあります。掛ける場所、壁の材質・構
造をご確認のうえ、本製品の重さに充分耐えられる掛け具を選
んでください。ご使用の際は、同梱の『製品のお取扱いに関する重
要なお知らせ』も必ずお読みください。記載された場所以外に取り
付ける場合は、建築メーカーなどに相談ください。
※ 掛け具に本製品を掛けた際、本製品を上下左右、そして手前に軽く動か
して、確実に掛かっていることを確認してください。



厚い木の壁・木の柱に掛けるとき	付属の掛け具をご使用ください。
石膏ボードの壁に掛けるとき	付属の掛け具は使用しないでください。
コンクリートなど、上記以外の壁 や柱に掛けるとき	市販の掛け具をご使用ください。

※市販の掛け具によっては、正しい掛け方ができない場合があります。上記の<掛け方について>をよくお読みのうえ、本製品に適した掛け具をご使用ください。

<製品の設置場所について>

落下により、けがをしったり器物を破損する恐れがありますので、振動のある場所や、不安定な場所には本製品を設置しないでください。

<電池について>

下記の注意事項を必ず守ってください。電池の使い方を間違えると、液漏れや破裂により、本製品の故障やけがの恐れがあります。

- (1) 製品仕様に記載された電池寿命を経過した場合は、本製品がまだ動いていても、新しい電池と交換してください。また、本製品を使わないときは、電池を取り外してください。電池を入れたままにしておくと、寿命の切れた電池からの液漏れなどにより、本製品や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
- (2) 電池は必ず⊖側から入れてください。また、⊕⊖を正しく入れてください。
- (3) 付属の電池は充電式ではありません。充電すると液漏れや破裂の恐れがあります。
- (4) 電池に直接ハンダ付けしたり、水滴を付けたりしないでください。
- (5) 直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所を避けて保管してください。また、使用済みの電池は速やかに処分するか、幼児の手の届かない所に保管してください。
- (6) 本製品が動かないなどの場合、電池の端子が汚れていることがあります。そのときは、やわらかい布で乾き拭いてください。
- (7) 付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池寿命が切れることがあります。
- (8) 充電式電池や初期電圧が高い電池を使用しないでください。正常に動作しなかったり、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。

<分解や改造をしない>

本製品を分解したり、改造したりしないでください。本製品の故障やけがの恐れがあります。

<製品と電池の廃棄について>

お住まいの自治体の定める規則に従い、廃棄してください。

必ずお読みになってからご使用ください

使用場所について

下記のような場所では使用しないでください。本製品や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また、本製品は業務用ではありません。

- 温度が50℃以上になる所や直射日光の当たる所。
（例）屋外、または暖房器具などの熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃以下になる所。
プラスチック製の部品や電池が劣化することがあります。
- ちり・ほこりの多い所。
空気中に舞い上がったこみが歯車や接点に挟まり、時計が止まる場合があります。
- 大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。
磁力の影響で、進み・遅れが生じたり、時計が止まる場合があります。
- 浴室など湿気が多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接当たるような所。
- 振動のある所。不安定な所。
- 工場、台所など、多くの油を使用する所。
霧状になった油分が時計の歯車などに付着し、時計が止まる場合があります。
- ビニール系素材の壁、敷物などの上。
壁や敷物、および本製品が汚れたり傷むことがあります。
- 温度や湿度の変化が激しい所。
寒い所から暖かい所への移動などにより、結露が生じることがあります。
- 木枠の製品の場合は、空気が非常に乾燥した状態や湿気の多い状態が続くと、枠が傷むことがあります。また、40℃以上の高温になると、接合部が変形したり損傷することがあります。

保証・アフターサービス

- 本製品はメーカー保証です。
保証の内容については付属の保証書をご覧ください。なお、保証書は日本国内のみ有効です。また、アフターサービスも日本国内のみの対応となります。
- 保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、販売店が預かりし、メーカーが無料で修理いたします。必ず販売店名が捺印された保証書を添えてご依頼ください。
- 保証期間中でも無料修理の対象とならない修理品、および保証期間経過後の修理品は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 本製品の修理用品は、製造終了後7年間保有しています。この期間は原則として修理が可能です。修理用品とは、製品の機能を維持するために不可欠な製品本体の部品です。なお、修理可能な期間は、ご使用条件により異なります。また、修理可能な場合でも、元通りの精度とならない場合があります。販売店とよくご相談ください。
- 修理の際、部品・その他の付属品は、一部代替部品または再生品を使用させていただきます。
- 有料修理の際は、本体の修理料金のほか、販売店と修理工場との間の往復運賃など、諸費用をお客様にご負担いただきます。なお、修理代金が標準小売価格を上回る場合があります。あらかじめご承知ください。
- 保証期間中・経過後ともに、修理を依頼されるときは本製品を販売店にご持参ください。販売店で保証が受けられない場合は、クロックお客様相談室にご相談ください。
- お客様が本製品を分解されると、修理不可能となる場合があります。また、保証の対象外となりますので、ご注意ください。
- ご不明な点は、クロックお客様相談室にお問い合わせください。

お手入れについて

プラスチック枠の製品の場合

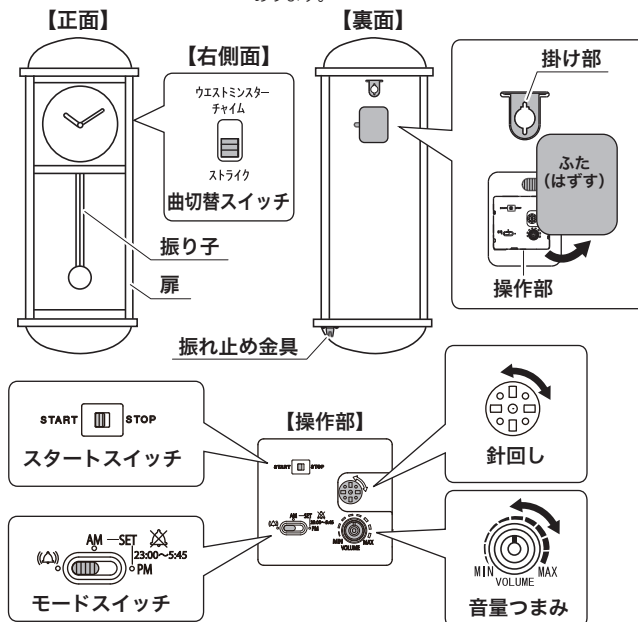
- 本体を清掃するときは、湿った、やわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を少量、やわらかい布に含ませてふいてください。その後、やわらかい布で乾き拭いてください。

木枠・金属枠の製品の場合

- 汚れやほこりを取るときは、やわらかい布で乾き拭いてください。
- ※ お手入れの際、ベンジン、シンナー、アルコール、磨き粉、各種ブラシなどは使用しないでください。また、殺虫剤、ヘアスプレーなどがかからないようにしてください。変色したり、傷が付く恐れがあります。

各部の名称

※時計のデザイン、スイッチの表示などが異なる場合があります。



付属品

ご使用の前に確認してください。

- 取扱説明書（本書）1枚
- モニター用電池（単2形乾電池）2個
- 掛け具（掛金具 1個、専用ネジ 4本、振れ止め金具用ネジ（小）1本）
- 製品のお取扱いに関する重要なお知らせ 1枚
- 保証書 1枚
- 振り子 1個
- チラシ 1枚

※ 付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池の寿命が切れることがあります。

製品仕様 改良のため予告なく変更する場合があります

- 時 間 精 度：平均月差±20秒（気温5～35℃で使用した場合）
 使用温度範囲：-10℃～50℃
 音 量 調 節：無段階式
 使用電池：単2形乾電池 2個
 電池寿命：約1年 単2マンガン乾電池（R14P）を2個使用時
 ※単2アルカリ乾電池（LR14）の場合 約1.5年
 報 時：①または②の選択式
 ①ウエストミンスター・チャイム+数取り
 ②正時数取りのみ
 報時の鳴らし方：①～③の選択式
 ①毎正時（0分）に鳴らす
 ②夜間（午後11時～午前5時）自動鳴止め
 ③報時を鳴らさない

※ 電池の寿命はご使用の条件によって変わります。

故障かな？と思ったときは

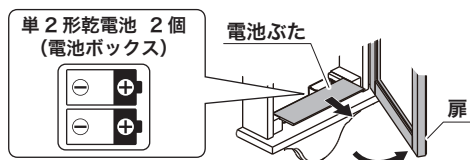
本製品が正常に動作しないときは、修理を依頼される前に、以下の表を参考に対処してください。
 なお、新しい電池と交換する場合は、電池の使用推奨期限をご確認のうえご使用ください。

症 状	考えられる原因	処 置
針が動かない	・電池が入っていない。	・新しい電池を、向きを確かめながら入れてください。
	・電池の容量が少なくなっている。	・電池を正しく入れ直してください。
	・電池が正しい向きに入っていない。	・電池の端子や電池ボックスの接片の表面を拭いてください。また、電池を入れた後、電池を2～3回転させてください。
振り子が動かない	・電池が入っていない。	・新しい電池を、向きを確かめながら入れてください。
	・電池の容量が少なくなっている。	・電池を正しく入れ直してください。
	・電池が正しい向きに入っていない。	・電池を正しく入れ直してください。
報時しない	・振り竿がロックされている。	・振り竿を右へ押して振れる状態にしてください。
	・音量つまみが「MIN」になっている。	・音量つまみをまわして音量を調節してください。

ご使用方法

① 電池を入れる（単2形乾電池 2個）

製品の扉を開き、電池ふたをはずして、⊖側から電池を入れてください。



- 注意**
- ・電池の⊕⊖の向きを間違えないように注意してください。
 - ・種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
 - ・充電式電池や初期電圧の高い電池を使用しないでください。正常に動作しなかったり、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。

② 現在時刻を合わせる

【分針（長い針）を直接回す場合】

扉を開けて分針（長い針）を指でゆっくりと回して時刻を合わせてください。
 ※針を回すとき、時計針（短い針）には手をふれないようにご注意ください。

【裏面の針回しを回す場合】

裏面のふたをはずし、針回しを回して時刻を合わせてください。
 ※時計回り、反時計回りのどちらに回してもかまいません。
 （ただし、反時計回りに回すと次の正時のみ、チャイムが鳴らない場合があります。）
 時刻を合わせたら、スタートスイッチを[START]に合わせてください。（時計が動き始めます。）



③ 報時を設定する

- (1) 裏面のふたをはずしてください。
- (2) 右側面の曲切替スイッチで、報時の音の種類を設定してください。
 ※曲切替スイッチを切り替えるたびに、チャイムとストライク音が交互に鳴ります。（数取りは行いません。）
- (3) 操作部のモードスイッチで、報時の鳴らし方を設定してください。
【毎正時（0分）に鳴らす場合】
 モードスイッチを(Δ)に合わせてください。
【夜間（午後11時～午前5時）自動鳴止めの場合】
 現時刻が午前…モードスイッチを AM に合わせてください。
 現時刻が午後…モードスイッチを PM に合わせてください。
 ※これで午後11時から午前5時の間は自動的に鳴らなくなります。

【報時を鳴らさない場合】

音量つまみを MIN に合わせてください。（消音）

- (4) 曲切替スイッチの切り替えで音を鳴らし、裏面操作部の音量つまみを回して、音量を調節してください。
 音を大きくする…音量つまみを MAX の方向に回してください。
 音を小さくする…音量つまみを MIN の方向に回してください。
- (5) 裏面のふたを取り付けてください。

④ 本製品を設置する

- (1) 本製品を、使用したい場所に設置してください。
 参照 付属の『製品のお取扱いに関する重要なお知らせ』に従って、本製品を正しく掛けてください。
- (2) 製品の左右の傾きを直し、製品の下の振れ止め金具を伸ばして、ネジ(小)でしっかりと止めてください。

- 注意**
- ・製品はまっすぐに設置してください。
 - ・振れ止め金具を固定しないと、扉を開けたときに製品が大きく傾きます。

⑤ 振り子を掛ける

- (1) 正面の扉を開き、固定されている振り竿を右へ押して、振れる状態にしてください。
- (2) 振り子を振り竿の下部に掛けてください。

- 注意**
- ・本製品の振り子は装飾用ですので、時間精度とは関係ありません。
 - ・本製品を斜めに掛けたり、水平でない所に設置すると振り子が動かないことがあります。
 - ・振り子に保護シールが貼ってある場合は、ゆっくりはがしてください。

